

教育研究評議会議事要旨

日 時 令和7年5月14日（水）15時00分～15時55分

場 所 文京：本部棟2階会議室

出席者 内木学長、澁谷理事、岡沢理事、米沢理事及び小野寺理事

藤枝副学長、永井副学長、橋本教育学部長、菊田医学部長、井上国際地域学部長、

木村連合教職開発研究科長及び月原国際地域マネジメント研究科長

松田、長谷川、櫻井、湊、四谷、廣瀬、磯崎、淺原、西沢、定、飯野、山田の各評議員

欠席者 永井工学部長、熊倉評議員

陪席者 峠岡監事、学長補佐、各部局長及び関係部課長

1. 会議成立

構成員 26名のところ、24名の出席により定足数を満たしていることが確認された。

2. 前回会議の議事要旨について

前回（4月9日開催）の教育研究評議会議事要旨について、了承された。

3. 審議事項

(1) 学長選考・監察会議委員の選出について

学長から、資料1に基づき、学長選考・監察会議委員の選出について、教育・人文社会系部門長、医学系部門長、工学系部門長、医学部附属病院長、理事（総務、財務・施設担当）の5名を選出した旨提案があり、審議の結果、了承された。

4. 報告事項

(1) 令和7年度入学者状況について

理事（教育、ダイバーシティ担当）から、資料2に基づき、令和7年度入学者状況についての報告及び入試広報におけるオンデマンド動画の制作に関する協力依頼があった。

(2) THE日本大学ランキング2025の結果について

理事（研究、評価・IR担当）から、資料3に基づき、THE日本大学ランキング2025の結果について報告があった。

一主な意見一

- ランキング結果を踏まえた対応として、アンケート回答者である学生に対して調査の意義を丁寧に説明すること、高校、企業等への広報活動を充実させること、また教育の内部質保証を真摯に行っていくことが重要である。
- 入試広報以外においても機会を設けて高校の教員にアピールすると同時に、問題点を率直に聞くことが改善につながる。また保護者に対して福井大学のイメージアップを図ることも重要である。

(3) その他

①大学改革コンサルタントとの意見交換について

学長から、資料4に基づき、大学改革コンサルタントとの意見交換について、積極的に実施計画書を提出するよう依頼があった。

②福大プラットフォームへの登録について

基金事務局長から、資料5に基づき、各部局長等に対し、福大プラットフォーム登録を構成員に促すよう依頼があった。

③校友会イベント「つながる福大」の開催について

基金事務局長から、資料6に基づき、校友会イベント「つながる福大」の開催報告及び参加依頼があった。

④当面の行事予定について

学長から、資料7に基づき、当面の行事予定について報告があった。

5. 次回教育研究評議会案内

学長から、次回は、令和7年6月4日（水）に文京キャンパスで開催する旨、案内があった。